

日本化学会第101回春季年会(2021)コラボレーション企画
CREST「超空間制御」成果報告会

超空間が拓く 革新的機能と新素材

日時

2021年3月19日(金)
13時～15時40分

会場

Zoomウェビナー
参加登録URL: [こちらをクリック](#)

参加費

無料

同時開催

日本化学会第101回 春季年会

◆開催趣旨◆

過去5回のシンポジウムでは「超空間」を主役とした化学への展開、その可能性について色々な角度から、またホットな話題を中心に講演を行ってきました。「2014年度採択4課題」がいよいよ最終年度となり、5年半にわたるCREST研究で生まれた研究成果を分かり易く説明いたします。いずれも挑戦的でキラリと光る独創的な課題であり、多くの重要な成果が生まれました。

主催：



国立研究開発法人
科学技術振興機構

CREST

超空間が拓く革新的機能と新素材



**CREST「超空間制御に基づく高度な特性を有する
革新的機能素材等の創製」研究領域**

**研究総括
瀬戸山 亨**

三菱ケミカル(株) エグゼクティブフェロー
サイエンス&イノベーションセンター
瀬戸山研究所 所長

13:00 – 13:15 CREST「超空間」研究領域を振り返って

CREST研究成果報告



13:16-13:34

アニオン超空間を活かした無機化合物の創製と機能開拓 陰山 洋 (京都大学)

13:34-13:52

ソフトナノ空間を形成する自己組織化液晶高分子を基盤とする革新的輸送材料の創製 加藤 隆史 (東京大学)

13:52-14:10

超空間制御触媒による不活性低級アルカンの自在転換 関根 泰 (早稲田大学)

14:10-14:28

空間局在・分子超潤滑に基づく時空間空隙設計と高機能表示材料創生 山本 潤 (京都大学)

14:28-14:46

単分散プラトニックミセルを利用した細胞標的型DDSの基盤構築 櫻井 和朗 (北九州市立大学)

14:46-15:04

緩やかな束縛反応場を活用する高分子の連続改変系の構築と革新的機能化 高田 十志和 (東京工業大学)

15:04-15:22

界面超空間制御による超高効率電子デバイスの創製 一杉 太郎 (東京工業大学)

15:22-15:40

ナノ超空間を利用した熱・スピン・電界交差相関による高効率エネルギー変換材料の創製 水口 将輝 (名古屋大学)